

キャラクター名
海棠 永樹

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	高校生
	ウロボロス				
オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	忘却	衝動	妄想	初期侵食率	43%
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失	邂逅	玉野椿/師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
あれ壊そうか、トモダチ	RC	4r+17		35		コスト17 妖術の手、加速装置を除く全エフェクトを使用：装甲無視、シオン攻撃、ダメージ3D
トモダチの起床						コスト2 セットアップ：加速装置
トモダチとの共闘						コスト2 マイナー：オリジンレジェンド

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGNボディーマー		8			

所持品		合計装甲:	8	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
奇妙な隣人	P	N			
理解者	P 友情	N 疎外感			
レネコ	P 庇護	N 不安			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シオン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
オリジン：レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シオン中【精神】を使用した判定の達成値を+LV*2								
無形の影	1	4	メジャー					
効果: このエフェクトと組み合わせた判定は【精神】で行う								
原初の赤：サイレンの魔女	7	6	メジャー	視界	シオン(隠)	RC		
効果: 攻撃力LV*3の装甲無視射撃攻撃								
原初の紫：妖精の手	5	5	オート	視界	単体	自動		
効果: 対象が判定ダイスを振った直後に使用。ダイス目を一つ10にする。1シナリオLV回使用可能								
原初の黄：加速装置	4	2	セットアップ	視界	自身	自動		
効果: ラウンド中行動値+LV*4								
シャドースクラッチ	7	2	メジャー	-	-	RC・白兵		
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+LV、無形の影と組み合わせているなら+LV*2								
猛り食らうもの	1	3	メジャー	-	-	RC・白兵リミット		
効果: 攻撃のダメージを+2D、無形の影と組み合わせているのなら+3D、シオン1回								
混沌なる主	3	2	シンドローム	-	-	-		
効果: 原初の●と組み合わせた判定の達成値を+LV*2、シオン3回								
原初の黒：時の棺	1	12	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 対象が判定を行う直前に使用、その判定を失敗にする シオン1回								
影絵芝居	★	-	メジャー	視界				
効果: 任意の影を作り出す								
まだらの紐	★		メジャー					
効果: 影に知覚能力を持たせる								
EF:壁抜け	★		メジャー					
効果: 基本侵蝕値+1、密室・閉鎖空間や壁などを無視して異動する								
効果:								

孤児院出身で幼少期の記憶を喪失している
いつの間にか会話のできる姿なき相棒が出来ているが、そのことに違和感を感じることなく、むしろ影を用いて仮初の形を与えて会話するなど適応力がある。
いくらかの事件に関与し、現在対人類特化のレネコと良好な関係を持つエージェントとなっているが本人は面倒事を嫌ってイリーガルを名乗っている。

◆PC④ ロイス：D市支部（推奨感情：同志／不安）
カヴァー／ワークス：指定なし／UGNエージェント

キミはUGN・D市支部に所属するエージェントだ。数日前、D市がFHエージェント「ハーモニー」の攻撃を受け、キミは日本支部に事態を伝えるべく命からがら街を脱出していた。それ以来生死不明となっていた仲間たちだが、先刻、その内の一人の発する救難信号が観測されたらしい。直後招集された救出部隊に対し、キミが名乗りを上げないはずがなかった。